

1 「卓越した技能者（現代の名工）の表彰」について

（１）目的

卓越した技能者を表彰することにより、広く技能者の地位及び技能水準の向上を図る。加えて、若者が誇りと希望を持って職業に精進する機運を高めることによって、将来を担う優秀な技能者の確保・育成を進め、優れた技能を次世代に継承していくことを目的とする。

（２）被表彰者の決定

被表彰者は、次の各号のすべての要件を充たす者であって、都道府県知事や全国的な規模の事業を行う事業主団体等から推薦のあった者のうち、厚生労働大臣が技能者表彰審査委員の意見を聴いて決定する。

- ① きわめてすぐれた技能を有する者
- ② 現に表彰に係る技能を要する職業に従事している者
- ③ 技能を通じて労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者
- ④ 他の技能者の模範と認められる者

（３）表彰概要

表彰は、厚生労働大臣が毎年１回、被表彰者に表彰状、卓越技能章(盾及び徽章)並びに褒賞金(10万円)を授与して行われる。

昭和42年度に第1回の表彰が行われて以来、令和７年度の第59回の表彰までで7,376名が表彰されている。

※沖縄県では、昭和48年度から候補者を推薦しており令和5年度までに63名が表彰されている。（令和6年度は表彰者なし）

2 今年度の被表彰者の決定について

このほど、厚生労働省から令和7年度「卓越した技能者（現代の名工）の表彰」被表彰者142名が発表され、沖縄県から下記4名の被表彰者が決定した。（うち１名は一般推薦）

No.	部門	職種名	氏名	ふりがな	年齢	性別	所属名
1	第11部門	造園師	神谷 朝貞	かみや ちょうてい	76	男	株式会社平成造園
2	第12部門	ガラス製品製造工	松田 英吉	まつだ ひでよし	63	男	株式会社匠 琉球ガラス匠工房
3	第17部門	畳工	岩本 久和	いわもと ひさかず	69	男	久雄畳店
4	第19部門	楽器製造工	新垣 喜盛	あらかき よしもり	84	男	池武当新垣三線店

※ 表彰式 日時：令和7年11月10日(月)

場所：リーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール

（東京都新宿区戸塚町1-104-19 電話03-5258-1121）

3 今年度の被表彰者の概要

No.1 氏 名： 神谷 朝貞（かみや ちょうてい）

部門： 農業の職業

職種名： 造園師

年 齢： 76歳

性 別： 男性

所属名： 株式会社平成造園

推薦者： 沖縄県

功績の概要： 琉球庭園の伝統技法である琉球石灰岩石組み技能に習熟している。原風景を表現するための大径木の移植や、ススキやサトウキビ、在来種も取り入れた植木移植等、様々な現場で活かせる卓越した安全管理技術及び修景植栽技法を持ち、琉球庭園に関する知識・技能は造園業界における第一人者として高く評価されている。また、県立職業能力開発校で長年にわたり講師を務め業界の発展に寄与するとともに後進の育成に貢献した。

No.2 氏 名： 松田 英吉（まつだ ひでよし）

部門： 窯業製品製造の職業

職種名： ガラス製品製造工

年 齢： 63歳

性 別： 男

所属名： 株式会社匠 琉球ガラス匠工房

推薦者： 沖縄県

功績の概要： 独自に製造した泡カレット（一定の粒度で粉砕したガラスの気泡入のもの）を使い、1mm以下の細かい泡模様を作り出す事ができる。また、模様づけの段階で直接ガラスをねじる「ねじり技法」により渦模様の表現を可能にした。泡カレットの技法を用いた「おんなブルー」という商品が沖縄県商工会特産品コンテストで県知事賞を受賞し、沖縄県優良県産品と指定された。後進への指導として、自社での製作による技術継承に加え、琉球ガラス製造協同組合の理事長を二期務め、業界の発展に寄与している。

No.3 氏 名： 岩本 久和（いわもと ひさかず）

部門： その他の技能工、生産工程の職業(1)

職種名： 畳工

年 齢： 69歳

性 別： 男

所属名： 久雄畳店

推薦者： 沖縄県

功績の概要： 「戻し割縫い」（畳に大きな穴が開かないよう細い木綿針を使って、縫い糸が一本切れてもほつれない縫い方）の技法や、「回し縫い」（二本の縁を一本にする為に紋を合わせて縫うと通常なら隠れてしまう柄を細部まで全て見えるように縫う縫い方）の技法等、優れた技能を有している。

また、紋合わせの技術に熟達し、特に高麗縁を使用する作業では試行錯誤の末、仕上がりの良い厚畳周り敷き等の製作法等を編み出し、普及させることにより、業界の発展に寄与するとともに後進の育成にも貢献した。

No.4 氏 名：新垣 喜盛（あらかき よしもり）

部門：装身具等身の回り品製造の職業

職種名：楽器製造工

年 齢：84歳

性 別：男

所属名：池武当新垣三線店

推薦者：一般

功績の概要： 沖縄の伝統楽器「三線」の革新者である。高価で破れやすい三線の課題を独自開発の「強化張り（きょうかばり）」で解決した。本格的な音色で高耐久かつ安価な三線を実現し、初心者の参入障壁を劇的に下げた。

特許技術を独占せず広く公開したことで全国の職人が活用し、三線の全国的な普及を加速させた功績は極めて大きい。

後進の育成にも情熱を注ぎ「なとーんどー三線」を開発し、自身の技術を惜しみなく公開している。

伝統的な「七つの型」のすべてを製作できる稀有な技能を併せ持つ。